



## 新入会員自己紹介

テカンジャパン株式会社

代表取締役社長 **伊藤 浩孝**

はじめまして。テカンジャパンです。この度は、日本試薬協会の一員として迎えていただき誠にありがとうございます。たいへん光栄に存じます。

さて、Tecanについて紹介させていただきます。

Tecan (テカン) は1980年にスイスで液体分注技術・リキッドハンドリングのパイオニアとして創業しました。本社はチューリッヒ湖畔のMaennedorf (メンネドルフ) という町にあります。スイスの公用語はドイツ語、フランス語、イタリア語、そしてロマンシュ語です。英語は公用語ではないものの、多くの人が英語を流暢に話します。ご存知の通りスイスは観光立国であること、金融・経済の中核をなし、外国からの労働人口が多いことなどがその理由だと言われています。日本の九州とほぼ同じくらいの面積、人口840万人の小さな国ではありますが、その国際性や多様性は、Tecan本社においても感じることができます。グループとしては、スイスの他、オーストリア、ドイツ、そして、アメリカに開発・製造拠点を構えています。また欧米諸国のほか、日本、中国、シンガポール、オーストラ

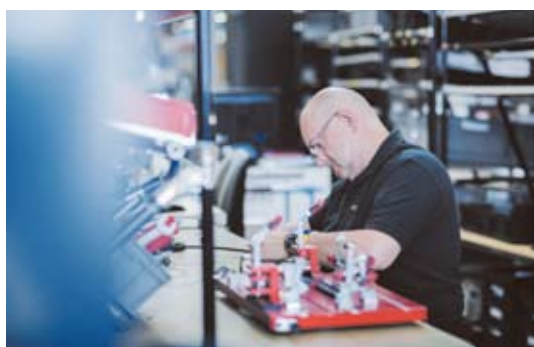
リアに現地法人があり、世界52カ国以上に販売網を広げています。



スイス メンネドルフにある Tecan 本社

日本法人であるテカンジャパンは1992年に設立され、主に自動分注機やプレートリーダーを臨床検査ラボ向けに販売してきました。設立当時は東京都府中市にオフィスを構え、2005年に現在の神奈川県川崎市に移転してまいりました。府中市では武蔵国の守り神として祀られた大國魂神社が近くにありました。一方川崎市は、厄除けのお大師様として古くから親しまれている川崎大師が有名です。また、京浜工業地帯にあることから、工業都市のイメージが強いですが、現在、臨海部はライフサイエンス、医療、環境分野を中心としたオープンイノベーション拠点としてのキングスカイフロントが注目されていま

す。さらに、川崎市は芸術や文化の創造にも力を入れていて、国内外のオーケストラが演奏を行う素晴らしいシンフォニーホールがあります。モーツァルトの生誕地であるオーストリアのザルツブルクと友好都市提携を結んでいます。わが社のプレートリーダーもザルツブルク近くの町で製造されていますので、興味深い縁を感じます。



オーストリア製造工場の様子

Tecanの強みは「丁寧なものづくり」です。スイスは時計をはじめとする精密機械工業で世界トップクラスに位置付けられますが、わが社も機器の品質や精度に大きな自信を持っています。

研究の効率化・迅速化や労働環境の改善、実験の透明性の確保などが求められる昨今、分注機をはじめとするラボラトリーオートメーションへの期待が高まっています。サンプルを解析するまでには、様々なプロトコルに合わせてサンプルの調製が行われます。これまでの手作業では実験する人が変わったり、日によって実験結果にばらつきが出る原因になります。一定量を何回も正しく行うロボットの方が再現性に優れ、作業効率も上がります。前処理や単純作業を自動化し、再現性を高める自動化システムとして、TecanはFluent、Freedom EVOをご提供しています。これらの分注機は、製薬会社や診断薬・検査センターなどにおいて、NGS(次世代シーケンシング)の前処理やELISAといった生化学

的アッセイから、細胞アッセイのハンドリングなど、幅広いアプリケーションで活躍中です。また、プレートリーダーは、リーディングカンパニーの1つとしてアカデミアをはじめ多くのライフサイエンス研究でご活用いただいています。現在、国内だけでも分注機は約900台、プレートリーダーは約3000台の納入実績を有しています。



自動分注機 Fluent



マルチモードプレートリーダー Spark

さらに、体外診断用医療機器などへのOEM事業も行っており、高い技術力をベースに様々なカスタマイズ品を開発・提供しています。

現在、テカンジャパンといたしましては国内アカデミアとの共同研究を行い、日本のラボオートメーション化を推進しております。自動化によって研究者の創造性がさらに発揮できる環境を整備することにより、日本の研究成果を世界へ発信する一助になればと考えております。

Tecanグローバル戦略としては、基礎から



ラボラトリーオートメーションにより日本の研究をサポート

臨床診断への一貫通貫したソリューション提供を目指しています。これまで免疫診断や質量分析用の固相を用いた前処理用試薬メーカーをグループ化しております。



MS サンプル調製用自動化装置 Resolvex

さらなる展開として2018年8月にNGSおよびゲノムサンプル調製用試薬のキットメー



Tecan Genomics として試薬事業を展開

カである米国のNuGEN Technologies（現在はTecan Genomics）が新たに加わりました。わが社が提供する自動化ソリューションをNGS試薬・キットの新市場に拡大し、網羅的ゲノム解析のサンプル調製ソリューションをワンストップサービスで構築します。

国内において試薬事業を初めて行う弊社としては、貴協会に参加させていただくことは、関係省庁や団体との連携強化をしていくために弊社にとりまして、大変大きな力となります。規制等についてご指導いただきながら、同業の皆様と情報を共有し、試薬業界の一層の発展に微力ながらも貢献させていただければと存じます。これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。